

## 7 木の値段

ここでは、50年生のスギを育てて販売するまでの経費と、値段についてみていきます。

### スギの値段の推移

図 7.1 は、昭和 30 年から平成 22 年までの製材価格（柱など建築に利用できるように加工された状態）、素材価格（伐採して丸太の状態）、山元立木価格（林で伐採前の状態）と食料品消費者物価の推移を示したものです。食料品消費者物価が平成 7 年まで上昇し、その後ほぼ横ばいであるのに対し、製材、素材、山元立木価格とも、昭和 55 年を境に下がり始め、特に平成 17 年以降の山元立木価格は、昭和 30 年の水準以下に下がってしまいました。

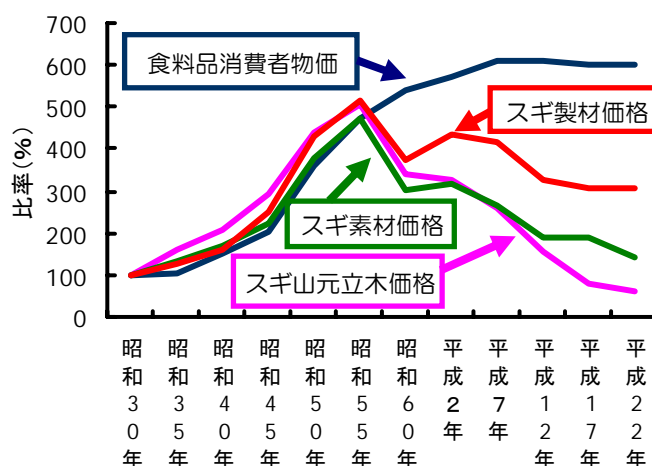


図7.1 昭和30年を100としたときのスギの値段の推移

### 50年生のスギ1本の値段は？

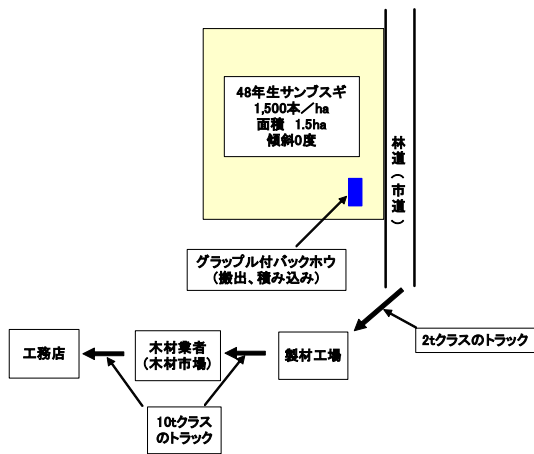
50年生のスギ林の平均樹高を 22m、胸高直径を 25cm とすると、スギ 1 本の幹材積は材積表から 0.5746m<sup>3</sup> となります。一方、平成 22 年現在の山元立木価格は 2,654 円/m<sup>3</sup> です。したがって、50年生のスギ 1 本の値段は、2,654 円/m<sup>3</sup> に 0.5746m<sup>3</sup> を乗じた額となり、50 年育ててもわずか 1,525 円にしかならないことがわかります。

### スギを 50 年間育てるのにかかる経費

スギを 50 年間育てるためには、地ごしらえ（植栽準備）、植栽、下刈り、枝打ち、間伐などの作業があり、それぞれ経費がかかります。面積 1ha、植栽本数 2,500 本、下刈りは 5 年目まで（4 年目までは 2 回/年、5 年目は 1 回）、枝打ちは 4m まで（2 回）、間伐は 30 年生と 40 年生の時に、それぞれ 20% と仮定すると、およそ 295 万円かかります。2,500 本植栽したものを 20% ずつ 2 回間伐すると残存木は 1,600 本、被圧されて枯死するものを考慮して、50 年生で 1,500 本が残るとすると、1 本あたりの経費は 295 万円 ÷ 1,500 本 = 1,967 円となります。これは山元立木価格 1,525 円を上回っており、植栽などに補助金が出なければ育てても完全に赤字になってしまいます。

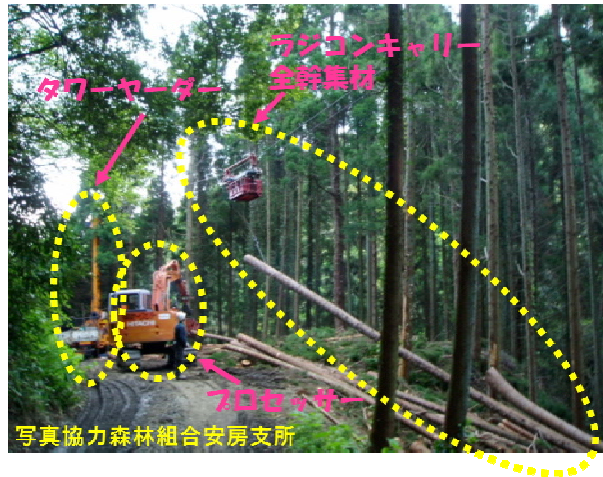
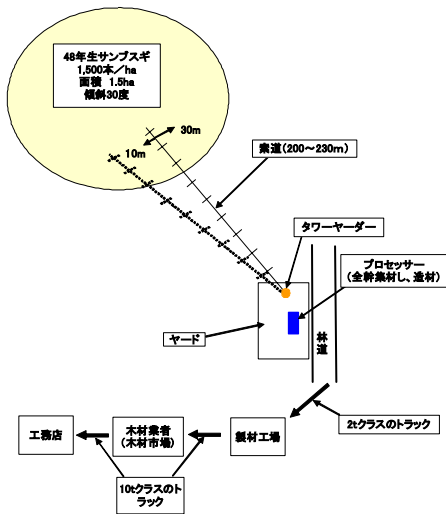
### 50 年生のスギが製品になるまでの経費

50 年生のスギ林を皆伐して製材工場に運び、製材して製品となって工務店に届くまでの経費をみてみます。この場合、北総地域に多くみられる平坦地形でグラップルを利用する条件 1（図 7.2）と、南総地域に多くみられる傾斜地でタワーヤードを使った索道で林道脇まで運び、プロセッサで玉切り、積み込みをして製材工場に運ぶ条件 2（図 7.3）を想定し、工務店に届くまでの単価を計算しました（表 7.1）。



写真提供は山下氏(マルトシ)

図 7.2 平坦地形でグラップルを利用する条件 1



写真協力森林組合安房支所

図 7.3 傾斜地でタワーヤーダとプロセッサを利用する条件 2

表 7.1 50年生前後のスギ林（1本から柱材3~4本採材できる大きさ）を皆伐して製品として工務店に届くまでの金額とスギ製材品（柱材）の価格の比較（数字は1m<sup>3</sup>あたりの金額）

	伐採、搬出費 (製材工場まで)	製材費	運搬費 (工務店まで)	計	スギ製材品（10.5cm角 柱材）の価格
条件1（平坦地）	6,325 (立木価格含まず)	20,000	4,000	30,325	42,000
条件2（傾斜地、 索道で搬出）	17,375 (立木価格含まず)	20,000	4,000	41,375	42,000

南総地域では今でも索道を使用することがあり、その場合は表のように利益を生むことはほとんどできません。北総地域の条件が良いところでは、森林所有者が自ら製材して工務店に届けば利益が出ますが、個人で行うのは実際には不可能です。

現在は、森林所有者が木を育てて収入を得ながら森林を管理することが大変難しい状況にあり、このまま森林の管理が放棄されると、林床植生が貧弱になったり、病害虫の温床になったりして、森林の持つ公益的な機能が低下する恐れがあります。今でも森林の管理を行っている所有者の多くは、木の価値が将来高まるかもしれないといった夢や希望、先祖から引き継いだという使命感に頼って管理を続けていると考えられます。今後は、森林の管理を県民全体で支える方法を考えることが大切ではないでしょうか。

## 千葉県の里山活動に関する問い合わせ先

里山に関する総合施策		
連絡先	住所 / ホームページ	TEL / FAX
農林水産部森林課 森林政策室	260-8667 千葉市中央区市場町1-1	043-223-2951 / <a href="tel:043-225-7448">043-225-7448</a>
	<a href="http://www.pref.chiba.lg.jp/shinrin/">http://www.pref.chiba.lg.jp/shinrin/</a>	
森づくりの技術相談		
連絡先	住所 / ホームページ	TEL / FAX
農林総合研究センター 森林研究所	289-1223 山武市埴谷1887-1	0475-88-0505 / <a href="tel:0475-88-0286">0475-88-0286</a>
	<a href="http://www.pref.chiba.lg.jp/lab-nourin/shinrin.html">http://www.pref.chiba.lg.jp/lab-nourin/shinrin.html</a>	
里山活動の交流と情報発信・みどりのボランティア活動		
連絡先	住所 / ホームページ	TEL / FAX
特定非営利活動法人 ちば里山センター	299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号580-148	0438-62-8895 / <a href="tel:0438-62-8896">0438-62-8896</a>
	<a href="http://www.chiba-satoyama.net/">http://www.chiba-satoyama.net/</a>	
社団法人 千葉県緑化推進委員会	299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号580-148	0438-60-1521 / <a href="tel:0438-60-1522">0438-60-1522</a>
	<a href="http://www.c-green.or.jp/">http://www.c-green.or.jp/</a>	

---

企画編集 千葉県農林総合研究センター森林研究所  
発行 千葉県農林水産部森林課  
印刷 株式会社ハシダテ 電話 043 (243) 3311

---

平成23年2月印刷